



2050 ZERO
CARBON
NAGANO

しあわせ信州

2050ゼロカーボンを目指す長野県のシンボルマークです

長野県(環境部)プレスリリース 令和6年(2024年)8月28日

「これからの小水力発電のあり方座談会～地域と調和した小水力発電事業とは～」を開催します

長野県は、急峻な地形や河川の豊富な流量から、小水力発電の導入ポテンシャルが高く、脱炭素社会の実現に向けては、その普及が不可欠ですが、発電所の設置に際しては地域との丁寧な合意形成が求められます。

本座談会では、地域協働型の小水力発電事業を行う講師による講演をお聞きするとともに、参加者間の対話を通じ、地域と調和した小水力発電事業のあり方について考えます。

1 開催日時

令和6年9月9日(月) 13:30～15:30

2 開催場所

R-DEPOT (長野県長野市南長野西後町 610-12)

3 参加対象者

小水力発電事業者及び市町村担当者(定員は40名程度)

(申込みが定員に達した場合、1団体あたりの参加者を制限させていただく場合があります)

4 応募方法

別添チラシに掲載の2次元バーコードから申込みください。

5 プログラム

講演 題目:小水力発電事業における円滑な地域合意の形成と地域協働型の発電事業について

講師:飛騨高山小水力株式会社 代表取締役 井上博成 氏

ディスカッション1 地域合意に関する課題について

ディスカッション2 技術力、資金力等に関する課題について

6 その他

詳細は別添チラシをご覧ください。



くらしの足元、ふと見つめ直す。
そこからはじまる暮らしの
ゼロカーボンシフト「暮らしふと」



WEBサイトはこちら

暮らしふと信州

(問合せ先)

担当 環境政策課ゼロカーボン推進室
再生可能エネルギー係 土屋

電話 026-235-7255 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線 2728

メール sai-ene@pref.nagano.lg.jp